



「小さな親切」運動 広島県だより SMALL KINDNESS MOVEMENT

第37号

編集・発行人「小さな親切」運動広島県本部事務局

〒730-0021 広島市中区胡町1-24 もみじ銀行内 TEL082-241-3973

ホームページ アドレス <http://www.momijibank.co.jp/portal/link/kindness/>



親切について考えたときに、迷子やお年寄りへの配慮、荷物を持つこと、席を譲ること、落とし物を届けるなどの場面が浮かんできました。「みんなにつながる小さな親切」という標語には、祖父母から受けた恩を返す思いが込められています。子供の頃の親切を大人になって他者に返し、また自分が年を取ったときに返ってくると思っています。困っている人を助けることは立派であり、一人一人の親切が繋がって大きな親切、ずっと続くような親切になっていくといいなと思います。



『小さな親切』

小学生ポスターコンクール

金賞

福山市立春日小学校

6年 藤井 優月さん

代表交代のご報告

平素より「小さな親切」運動の推進にあたり、格別のご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

去る7月14日に開催した第48回総会・第百回実行委員会において、24年間にわたり広島県本部の代表を務めてきた森本代表が退任し、新たに小田宏史もみじ銀行会長が第3代代表に就任いたしました。森本代表は、広島県内における「小さな親切」運動の推進のみならず、一昨年まで運動本部の副代表として全国の運動推進にも尽力されました。今年、卒寿(90歳)を迎えたことをひとつの節目として、このたび県本部の代表を退くこととなりました。

森本代表は、最後のメッセージとして「今年当地広島は、被爆から80年目を迎えました。世界が平和で、生きとし生けるものが明るく、楽しく、長生きができる世の中であることを心より願ひ、皆様にはこの運動に益々ご協力賜りますことをお願い申し上げておきたい」と述べました。今後は、特別顧問として、運動の推進を見守っていただきます。

小田新代表は「森本代表の後を受けることに身の引き締まる思いを抱いております。広島県本部は2年後に創立50周年を迎えます。私たちの運動がさらに広島県内に広がり、多くの人々に親切の輪が広がるよう、全力で努めてまいります。会員の皆様のご支援を賜りながら、地域の皆様と共に『小さな親切』の精神を育んでいく所存です。」と述べました。

当県本部は、このたび代表の交代という節目を迎えました。これから「小さな親切」運動の一県本部として、引き続き「できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように」のスローガンの下、運動の普及・発展に尽力してまいります。引き続き、変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。



2024年度活動報告

【第47回総会】 2024年7月18日

「『小さな親切』運動広島県本部第47回総会」を、もみじ銀行本店10階ホールにて開催しました。
森本代表の挨拶に続いて、2023年度の決算・事業報告、2024年度の予算・事業計画等の議案が審議され、すべて全会一致で承認されました。

総会終了後の記念講演会では、「ボランティア活動の心理的意味、ボランティア活動の功罪」と題して、広島大学の岩永副学長にご講演いただきました。岩永副学長は心理学を専門に研究されており、ボランティア活動が私たちに与える良い影響と悪い影響について、心理学的な観点からお話いただきました。最後に「ボランティア活動は自分のできる範囲で、無理をせず、継続的に行うことが大事だ」と締めくくられました。



【ロビー展】 2024年7月～8月

多くの方に運動について知っていただけるよう、運動のはじまりや活動内容を紹介したロビー展を、もみじ銀行本店で開催しました。児童の方にも見に来ていただけるよう、夏休みにあわせて「2023年度小学生ポスターコンクール」の入選作品の展示も行いました。

窓口の行員からは「作品を見ているとほっこりする」との感想が寄せられました。

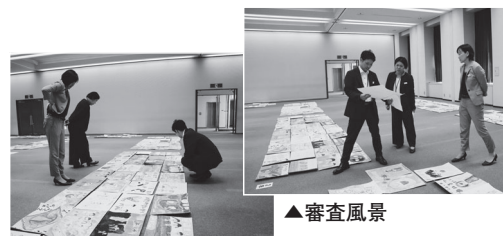


【「小さな親切」小学生ポスターコンクール審査会】 2024年10月1日

「青少年の豊かな心づくり」を目的として始められ、46回目を迎えた「ポスターコンクール」に、2024年度も約1,000点の作品が寄せられました。

今回の傾向として、感謝の言葉「ありがとう」をテーマにした作品が多く見られました。低学年や中学年では家族や身近なことを題材にした作品が、高学年では広い意味での社会とのつながりの中で親切について考えたことがわかる作品がありました。

審査員の先生方が1点1点時間をかけて丁寧に観て回り、厳正な選考の結果、金賞・銀賞・銅賞を含めた50点の入選作品が選ばれました。



▲審査風景

【「小さな親切」運動広島県民のつどい】 2024年11月16日

「『小さな親切』運動広島県民のつどい」を開催し、ポスターコンクールの表彰、並びに個人1人、団体1団体の方への実行章贈呈を行いました。表彰式の後には約10年振りに「砂原夢企画」の砂原様にご登場いただき、けん玉のパフォーマンス・体験教室が行われました。体験教室では、子どもから大人までみんなで楽しいひと時を過ごしました。

《ポスターコンクール表彰・展示》



《実行章贈呈》



▲大森 一治さん



▲世羅町立甲山小学校

《アトラクション「砂原夢企画」》



【車椅子寄贈運動 ― 地域の輪・和・環プロジェクト】

「小さな親切」運動では、身体の不自由な方々やお年寄りが積極的に社会参加できることを願い、1999年（平成11年）から車椅子の寄贈を行っています。広島県では2024年度、車椅子3台を各施設に寄贈しました。

◆広島県本部（3月4日）



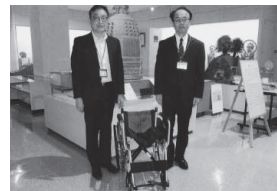
広島ハートセンター

◆福山支部（11月14日）



社会福祉法人「地域の空」

◆広島中部支部（10月27日）



太田庄歴史館

2024年度活動報告

【実行章の贈呈】

「小さな親切」運動が1963年の発足以来続けている活動に「小さな親切」実行章の贈呈があります。

ささやかな親切、思いやりある行為を行った方（個人・団体）を推薦していただき、感謝の心とともに「小さな親切」実行章（表彰状）をお贈りするものです。これまでに全国で延べ約615万人の方、広島県では約28万人の方に贈呈しています。



世羅の自然を守る会
会長 山口 勝博さん(右)

30年以上にわたり世羅町内の自然環境保護に取り組む



(右から)甲山中学校・甲山小学校・
せらひがし小学校

平成24年より地域の清掃活動(クリーン大作戦)に取り組む



井藤 文男さん(左)

絶滅危惧種のダルマガエルやギフチョウの保護・調査活動。せらひがし小学校にて地域の良さを再発見し、地域を愛する心を育成する活動に取り組む



読み聞かせサークル

「でんでんだいこ」のみなさん

毎月2回、世羅小学校の朝会の時間に本の読み聞かせをし、読書に親しむ児童の育成に取り組む

※広島県内の2024年度の受章者数 746名

【支部の活動報告】

広島中部支部

【実践協力校】青少年の豊かな心づくりを推進する、「令和6年度『小さな親切』運動実践協力校」の依頼を地区内の小・中学校に行い、立看板、活動助成金、及び掃除道具一式を寄贈しました。

【指定校】甲山小学校、せらひがし小学校、世羅小学校、せらにし小学校、甲山中学校、世羅中学校、世羅西中学校

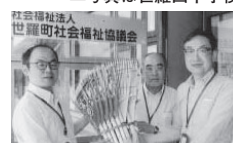
【クリーン作戦推進】クリーン作戦を推進するため、7つの事業所などに掃除道具を寄贈しました。

【寄贈先】世羅郡森林組合、(福) 甲山会「特別養護老人ホーム高竜園」、(一社) 世羅町観光協会、
(福) 世羅町社会福祉協議会、三共生活協同組合、せらワイナリー、世羅町役場

【あいさつ運動】世羅町内の4小学校にあいさつ運動グッズ(のぼり・たすき)を寄贈しました。児童は大きな声であいさつをします。明るく温かい挨拶は、周りの人に安心感や信頼感を与えています。



▲写真は世羅西中学校



▲写真は世羅町社会福祉協議会



福山支部

【コスモス作戦(ふれあい花壇)】

福山支部では、通学路沿いのふれあい花壇に「花で子どもたちの笑顔を」の看板を掲げ、1年を通して花を育てています。

コスモスは酷暑で雨が降らなかったこともあり、残念ながら花が咲きませんでした、ミニヒマワリはきれいに咲きました。

【収穫支援ボランティア活動 - 2024年11月23日】

「福祉ボランティアふれあいの会」の会員と連携して、今年も三原市鷺島でのみかん収穫支援ボランティア活動をしました。フェリーで島に渡り、昼休憩をはさみながら3時間半収穫作業をしました。

収穫後は支援活動の一環として収穫したみかんを各自購入しました。

【こぶしヶ丘学園ボランティア感謝のつどい・高齢者福祉施設慰問 - 2024年12月8日】

こぶしヶ丘学園の関係者や地域のみなさん、そしてボランティア団体など約100名が参加し、「ボランティア感謝のつどい」が盛大に開催されました。

福山支部と「福祉ボランティアふれあいの会」は、神石郡神石町「豊松こども神楽保存会」の子ども神楽の奉納をしました。事前に準備した多くのお菓子を子どもたちに福まきをし、喜んでいただきました。

【ポスターコンクール作品展 - 2024年5月13日～27日 2025年3月18日～31日】

福山市役所の1階ロビーにて、2023年度、2024年度ポスターコンクール入選作品の展示を行いました。2024年度は福山市立春日小学校の藤井さんが金賞を受賞しました。

(※表紙作品)



2024年度「小さな親切」小学生ポスターコンクール上位入選

応募学校数:39校

応募作品数:910点

※金賞作品は表紙に掲載しています。

銀賞

世羅町立せらひがし小学校
1年 矢崎 最大さん



銀賞

広島市立井口小学校
5年 松岡 迪玖さん



銀賞

世羅町立世羅小学校
6年 谷川 結菜彩さん



銅賞

世羅町立甲山小学校
1年 沖居 奈歩さん



銅賞

三原市立本郷西小学校
2年 落合 咲大さん



銅賞

世羅町立せらにし小学校
3年 大黒 凜音さん



銅賞

世羅町立せらにし小学校
3年 見藤 花奈さん



銅賞

世羅町立
せらひがし小学校
4年 信広 結咲さん



銅賞

世羅町立世羅小学校
5年 小西 燎さん



おめでとうございます!!

他 佳作 40 名

できる親切はみんなでしよう、それが社会の習慣となるように

「小さな親切」運動にご参加ください。

一人ひとりの思いやり、それを形にするのが「小さな親切」です。
会員の皆さまの会費と寄附により活動を行っています。

★「小さな親切」運動の会員を募集しています。

広島県本部 賛助会員 年会費 10,000円
(うち2,000円は東京本部の個人会費)

東京運動本部 個人会員 年会費 2,000円

東京運動本部 団体会員 年会費 大人500円 小人300円

お問い合わせ先: 「小さな親切」運動広島県本部
TEL: 082-241-3973

10名より
参加できます

広島県本部会員数 (2025年3月現在)

正会員 2人

法人会員 3社

個人会員・賛助会員(個人・企業) 338人

団体会員(16団体) 4,605人 総会員数 4,948人

全国会員数 約14万人 32道府県本部129市町村支部

「小さな親切」運動全国表彰式

「小さな親切」運動本部では、運動の推進に尽力された方や団体、そして運動本部が開催している「作文コンクール」や「はがきキャンペーン」の入賞、入選者の方々などを、年に1回11月に全国表彰式を開催して表彰しています。毎年全国からたくさんの受賞者やその家族が参加されています。

令和6年度の全国表彰式では、「『小さな親切』運動賞」の団体の部において、広島県の福山支部が受賞しました。

●『小さな親切』運動賞(団体)
「小さな親切」運動福山支部

●「作文コンクール」入選
呉市立和庄中学校
2年 咲田 宏樹さん
広島学院中学校
3年 松岡 大晴さん

●「はがきキャンペーン」入選
村上 中さん (77歳)



▲前列左: 赤木副支部長